

# 異動届出書の記入例（普通徴収に変更）

給与所得者が未徴収税額を、直接市町村に納める方法に変更する場合は、この記入例を参考にしてください。

給与支払報告  
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

		年度												1. 現年度			2. 新年度			3. 両年度							
東浦町長殿 令和4年9月10日提出		所在地 〒470-2192 愛知県知多郡東浦町大字緒川字政所20番地	フリガナ ヒガシウラ												特別徴収義務者 指定番号 88888888			整理番号 1									
			氏名又は名称 株式会社 東浦												所属 人事課 給与係			氏名 東浦 花子									
			個人番号 又は法人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3												担連 当絡 者先			電話 0562-83-3111 内線(112)									
			<small>個人番号の記載に当たっては、 左欄を空欄とし右記で記載</small>																								
給与 所得 者	フリガナ	ヒガシウラ タロウ																									
	氏名	東浦 太郎										(ア) 特別徴収税額 (年税額)			(イ) 徴収済額			(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)									
	生年月日	昭和 60 年 4 月 4 日										異 動 年 月 日			異 動 の 事 由			異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法									
	個人番号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	6 月から 8 月まで			9 月から 5 月まで			4 年 8 月 31 日			1 1. 退職 2. 転勤 3. 休職・長欠 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 8. 理由			3 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)		
	受給者番号	A123																									
	1月1日現在の住所	東浦町大字森岡字杉之内15-3																									
異動後の住所	愛知県名古屋市中区三の丸三丁目1番2号										120,000 円			30,000 円			90,000 円										

1月1日現在の住所と退職後の住所が異なる場合に記入	特別徴収税額の決定・変更通知書（特別徴収義務者用）に記載してある特別徴収税額を記入	6月以降に給与天引きした月及び徴収した税額の合計額を記入	給与天引きにより徴収できなくなった月及び税額を記入	退職、休職等の異動のあった日付を記入	該当の番号を記入	3.普通徴収を記入
---------------------------	---	------------------------------	---------------------------	--------------------	----------	-----------

1月1日現在の住所と退職後の住所が異なる場合に記入 該当番号を記入	年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日 月 日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額) 円	左記の一括徴収した税額は、 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。
--------------------------------------	--	---------------	--------------------------	--

理由 1. 異動が令和4年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和5年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため	※市町村記入欄
--	---------